

各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

水稻飛来性害虫の飛来状況（技術情報第6号）について（送付）

トビイロウンカの飛来が平年よりやや多いと考えられるため、ほ場での発生には十分注意して下さい。

記

1. 水稻飛来性害虫の飛来状況

1) トビイロウンカ

本渡市（天草農業研究所）および合志町（生産環境研究所）の予察灯、ネットトラップでは、6月まで少ない飛来量であった。しかし、7月に入り断続的に飛来が認められ、平年よりやや多い飛来量である（表1・2・3、7月12日現在）。

2) セジロウンカ

本渡市（天草農業研究所）および合志町（生産環境研究所）の予察灯、ネットトラップでは、6月まで平年より少ない飛来量であった。しかし、7月1日より連続的な飛来が認められ、飛来のピークは遅いが、平年並の飛来量である（表1・2・3、7月12日現在）。

3) コブノメイガ

本渡市の予察灯では、6月まで誘殺は認められなかったが、7月5日より連続的に誘殺されており、飛来量は平年並である（表1、7月12日現在）。

2. 防除対策

1) トビイロウンカ

ウンカ類に効果のある箱施薬剤を使用していないほ場、または早植水稻ではほ場密度が高い場合（7月中旬～8月上旬における要防除水準：20頭/株）には防除を行う。

少ない飛来量でも増殖率が高く、坪枯れ等大きな被害が生じるため、今後の発生には十分注意する。

2) セジロウンカ

ウンカ類に効果のある箱施薬剤を使用していないほ場、または早植水稻ではほ場密度が高い場合（要防除水準：6～10頭/株）には防除を行う。

3) コブノメイガ

コブノメイガに効果のある箱施薬剤（フィプロニルまたはスピノサド）を使用していないほ場、または早植水稻ではほ場密度が高い場合（要防除水準：第1世代幼虫期における被害株率20%以上）には第2世代幼虫を対象に防除を行う。

7月5日を起算日とした熊本市での次世代の発蛾最盛日は、7月31日と予想される。

粒剤で防除を行う場合は発蛾最盛期、水和剤・乳剤・粉剤で防除を行う場合は発蛾最盛期7日後に散布する。

表1. 予察灯およびネットトラップにおける水稲飛来性害虫の捕獲数(H17)

調査日	ネットトラップ				予察灯(60W 白熱灯)				予察灯 本渡市
	本渡市		合志町		本渡市		合志町		
	セジロウンカ	トビロウンカ	セジロウンカ	トビロウンカ	セジロウンカ	トビロウンカ	セジロウンカ	トビロウンカ	
6/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/23	0	0	1	0	0	0	1	0	0
6/24	0	0	2	1	0	0	0	0	0
6/25	0	0			2	0	0	0	0
6/26	0	0			1	0	3	4	0
6/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/30	0	0	4	0	0	0	0	0	0
7/1	11	0	114	0	0	0	0	0	0
7/2		0		0	2	0	1	0	0
7/3		0		0	1	0	0	0	0
7/4	7	0	124	1	2	0	52	1	0
7/5	21	0	231	0	121	0	428	2	3
7/6	6	0	13	0	54	0	341	1	1
7/7	7	0	7	0	92	0	770	1	4
7/8	49	4	249	2	59	0	311	4	5
7/9					17	3	9	1	2
7/10					28	22	0	0	2
7/11	8	1	229	1	4	14	3	0	7
7/12	6	0	23	0	13	4	237	105	

数日間まとめて調査した場合は、調査期間の初日に合計したデータを記入し、調査期間は 印で示した

表2. 予察灯におけるトビロウンカの誘殺数

月 / 半旬	本渡市		合志町	
	H17	平年値 (H12~H16)	H17	平年値 (H12~H16)
6.1	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.4
5	0	0.0	0	2.4
6	0	0.2	4	2.4
7.1	0	0.0	3	1.4
2	25	0.8	7	3.0
3	18	0.0	105	17.4
4		0.4		5.2
5		0.2		4.6
6		0.0		3.0

7月3半旬は12日までの合計である

表3. 予察灯におけるセジロウンカの誘殺数

月 / 半旬	本渡市		合志町	
	H17	平年値 (H12~H16)	H17	平年値 (H12~H16)
6/1	2	194.2	1	10.2
2	0	157.4	0	14
3	5	38.6	6	6.2
4	0	20.2	3	8.6
5	2	176.2	1	132
6	1	276.4	3	1661.8
7/1	126	236.4	481	154
2	250	126.8	1431	173.6
3	17	7.4	240	515.8
4		40.4		140.8
5		10.4		167.8
6		42.0		217.2

7月3半旬は12日までの合計である

今後、飛来性害虫の飛来が増加することも考えられるため、飛来情報に注意する。飛来情報は、病虫害防除所ホームページ (<http://www.jpnpn.ne.jp/kumamoto>) に掲載している。また、独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機構等による飛来予測システム (<http://agri.narc.affrc.go.jp/indexj>) では、ウンカ類の飛来をリアルタイムに予測している。